

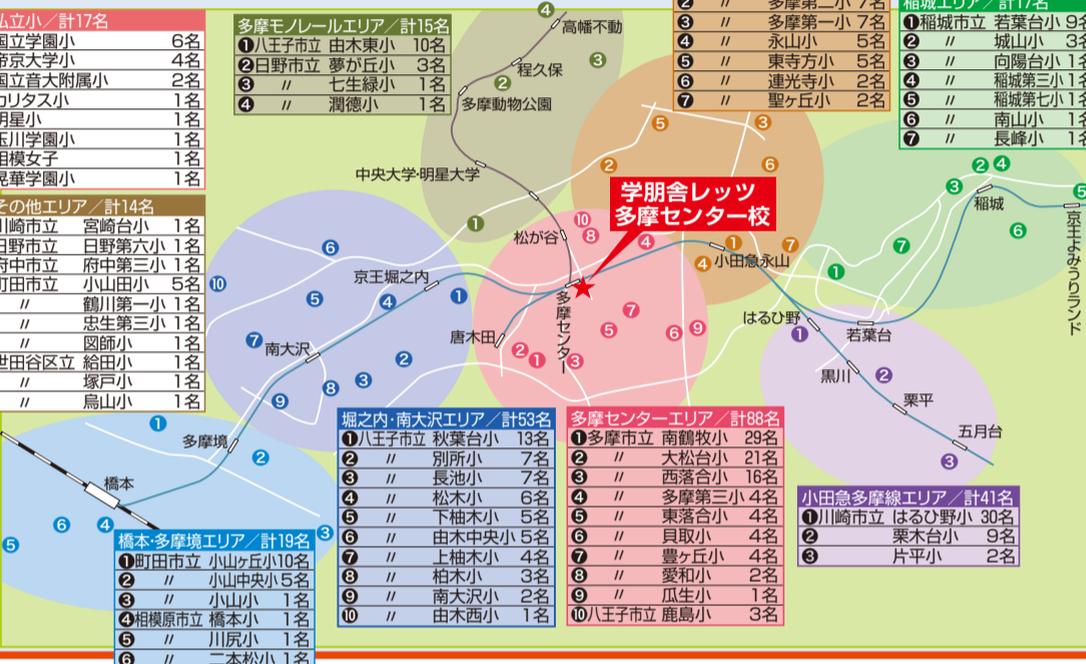
電車やバスで通う生徒が多い塾、それが“学朋舎Let's多摩センター校”です

学朋舎Let's多摩センター校は小規模塾としてはめずらしく、多摩センターエリアだけでなく遠方の多くの地域から生徒が通って来てくれています。それは「多少通塾時間がかかっても、わが子の中学受験に最適な塾で学ばせたい!」という熱心な保護者の方のご期待に応えられる塾だからです。

これまで11回の卒業生の出身小学校を7つのエリアと私立に分類して一覧にしてみました。一番多いのはもちろん多摩センターエリアですが、それでも30%程度です。小学校別では小田急多摩線で2駅先のはるひ小が30名と最大数で、近くの南鶴牧小と大松台小までの3校が20名以上ですが、それ以外は10名以上で4校、他はすべて1けた人数です。これは11年分の集計ですので、一学年で見ると5名いる学校は最大派閥です(笑)。ここ数年の傾向は、京王堀之内周辺の小学校が比較的多いように思います。しかし中には、その他エリアのように宮崎台・府中・日野・世田谷・町田・鶴川といった開校当初は予想もしていなかったエリアから通って来た生徒もいました(ちなみに今年度は日野市と相模原市と稲城市で初登場の学校が出ました)。ちなみに現塾生も、立川市内の小学校など下記一覧に記載していない小学校からも通塾生がいて、ますます広範囲になってきました。

実はこれこそが、競争の厳しい塾業界において、学朋舎Let's多摩センター校が小規模塾でありながら中学受験専門塾(小学生の塾)として存在できる理由なのです。

学朋舎Let's多摩センター校の存在に気付いて、その良さを理解され、選択して下さった皆様方に感謝するとともに、これからも「選んでいただける塾」であり続けるよう私たちは熱意をもって指導していく所存です。



和食料理人の本格弁当が食べられます

5・6年生を対象にお弁当の配達をしています。作りたての美味しいお弁当が事前の注文(当日など急な注文でも対応可)で塾のお弁当時間前に配達されます。急な用事やお仕事でお弁当が間に合わない方は是非ご活用ください。(1日単位でお申し込みできます)
●詳しくは<http://www.lets-jr.com/bento.html>をご覧ください。



2021年入試合格実績

2021年度入試のみの実績です。

- 男子校 / 駒場東邦中1名、海城中1名、桐朋中2名、東京都市大学附属中(Ⅱ類1名)4名、立教新座中学校1名
 - 女子校 / 鷗友学園中1名、吉祥女子中1名、立教女学院中1名、洗足学園中1名、晃華学園中6名、大妻多摩中5名
 - 共学・別学校 / 国学院久我山中(ST)1名、帝京大学中12名(特待)、法政大学中1名、頼明館中6名、桐光学園中3名(特待)、森村学園中1名、桐蔭学園中等教育学校2名、桜美林中5名、日大第三中1名、多摩大聖ヶ丘中1名
 - 都立中高一貫 / 都立立川国際中等教育学校1名
- ※1月末までに学朋舎Let's多摩センター校に在籍した生徒のみの数字です。講習生等は含まれません。(紙面の関係上、一部割愛)

合格体験記



駒場東邦中・海城中・桐朋中・立教新座中・帝京大学中合格! 高山 研人君(由木東小)

僕がLet'sに通い始めたのは、3年生の時です。入塾したばかりの頃は、授業についていけるか、なじめるか、不安でしたが、先生方との距離が近いこともあってか、少しずつなじんでいきました。6年生になってまもなく、緊急事態宣言が出て、通塾ができなくなってしまいましたが、すぐにオンライン授業が始まり、今までと同様に授業を受けることができました。また、学校が休校になって、空いた時間を使って基礎を固めました。通塾が再開し、本格的に入試に向けての学習が始まり、苦手科目の算数は、羽毛田先生から問題をもらって解き、少しずつ応用をつけていきました。その後の過去問演習では、なかなか問題が解けず大変苦戦しましたが、国語の記述問題をできるまで書き直したり、社会の記述問題の書くポイントを教えていただいたりしたので、得意科目となり、得点力も少しずつ上がっていきました。苦手な算数では、「取れるところをしっかりと取る」ためにも、ケアレスミスや読み落としなどに注意しました。入試本番では、先生や友達のメッセージを思い出し、緊張を少しずつほぐしながら本番にのぞきました。よく合格を手にしたことができたのは、Let'sの先生方のおかげです。今まで指導していただきありがとうございました。



鷗友学園中・洗足学園中・浦和明の星女子中・晃華学園中・帝京大学中合格! 森 結さん(西落合小)

私は4年間Let'sに通いました。とにかく授業も休み時間も楽しくて、一度も塾が嫌になることはありませんでした。5年生までは、他の塾の友達と比べて宿題が少なく、これで大丈夫なのかと両親は心配していましたが、私にとっては詰め込みすぎないのがかえって良かったと思います。4年間一度も飽きずに頑張れたのは、宿題が多すぎず、楽しく勉強できたからかも知れません。でも、6年生になってからは宿題や復習などやることが増え、特に夏期講習以降はやりがいがありました。私はまず苦手だった社会を重点的に始めました。山本先生のプリントがとても役に立ち、社会の成績がグンと伸びました。得意だった算数の成績が落ちてしまったことがありましたが、羽毛田先生がいつも声をかけてくれて、あきらめずに頑張っていたら持ち直し、鷗友の本番では算数が一番できたように思います。国語は記述が本当に苦手でしたが、第一希望の鷗友には記述対策が必要だったので、尾方先生に繰り返し添削してもらい、最後は国語が一番の得意科目になりました。理科はもともと好きな科目で、相澤先生の授業は面白く、いつも授業が楽しかったです。夏以降は主に過去問をこなし、本番直前は、先生が作ったまとめのプリントを見直しました。寝不足にならないように健康に気を付け、受験本番では全く緊張することもなく、3日間の受験は遠足みたいで楽しく過ごしました。先生方には本当にお世話になりました。Let'sを選んでよかったです。ありがとうございました!

学朋舎Let'sの新型コロナ対策

- 学朋舎Let'sでは以下の内容を実施しております。
- 入室前の手洗いの励行
 - 入室時に検温を実施
 - マスク着用の徹底
 - 各机に飛沫防止シートを設置
 - 強力換気扇・空気清浄機による換気

Let'sのお約束

ただ「問題をひたすらやらせて答えあわせをする」のでは真の授業とは言えません。Let'sの授業では「考え方を話し合う」ことにご協力をお願いします。また5年生までで伸びきってしまうような宿題責めを否定します。5年生までは基礎学力養成に重点をおき、6年生で応用力に磨きをかけます。

授業は定時に終わることを目指しますが、質問受けは生徒の納得いくまでトコトン付き合います。先生の都合を優先させることはしません。また、少人数制ですので「いくら待っても質問できない」ということもありません。

地域の私立中学校はもちろん、その年の受験生が希望する中学校を複数回積極訪問し、常に万全の準備で入試を迎えられるようにフォローします。最終的に合格を分けるのは、わずか数点の差です。その時にその数点をめざすために最大限の努力をします。

志望校の選定や、受験勉強と習い事との並立など、塾の都合での難関校合格至上主義はとりません。もちろん難関校志望の方には相応の受験態勢をとりますが、ご家庭の意向を最大限に重視し、生徒の特性を捉えた上でのアドバイスを致します。

中学入試、特に算数は特殊です。専門性を持った「中学受験のプロ」が教えなければいけません。Let'sでは中学受験を熟知した教師が、入試問題を見据えて各学年でどのように指導していけば一番効果的かを考えて指導します。

Let'sでは中学受験は保護者のサポートが重要と考えています。しかし、決して勉強を教えるということではなく、家庭学習の習慣をつけてもらうことや健康面・精神面のサポートといった面においてです。保護者の方に安心して受験生活のフォローをしていただくためにも、保護者会や面談を2ヶ月に1回のペースで開いています。もちろん、日々の電話相談や面談時期以外の面談も大歓迎です。

Let'sでは毎年その年の6年生の受験予定校を訪問して情報を収集します。それも、「ただ説明会を聞きに行く」といったレベルではなく、小さな塾ならではのフットワークで独自の情報を集めて、受験生にフィードバックします。受験相談では画一的な偏差値による相談ではなく、一人一人の生徒の特性を捉えた上でのアドバイスを致します。そして、過去問対策では一人一人丁寧に添削して合格に導きます。

大手を始め、大多数の塾は「起業家」が様々な業種の中からたまたま「教育産業」を選んだにすぎません。ですから、コース設定などの発想はまず「利益がでるか?」ということになります。しかしLet'sは教師が作った塾ですから、まず先に「学習効果」を考えています。Let'sの発想は「子どもたち・保護者のためになる事をまずやろう!」ここに尽きます。

学朋舎Let'sの安全対策

学朋舎Let'sのあるマグレブEASTビルは駅から歩行者専用デッキ直結で、入口までは改札(京王線)から約30秒。とても近くて安心です。

- さらに、
- 登下校メールシステム無料で全員申込できます。(保護者の携帯に即時メールします)
 - 9階共用部に防犯カメラ設置
 - 塾対象 総合保険に加入